

令和3年度　　《保護者によるアンケート結果：12月期》

|   |   |  |   |
|---|---|--|---|
|   |    |    |    |
| (1) 学校は教育目標や教育方針を明確に伝えている。  | (2) 学校の様子，教育活動がよく理解できている。   | (3) 学校は生徒の人間性や人権を尊重した接し方ができている。  | (4) 学校は，様々な生徒指導上の問題を見過ごさず対応できている。   |
|   |    |    |    |
| (5) 学校の雰囲気がよく，生徒がいきいきと活動している。   | (6) 学校は諸活動（含む部活動）に意欲的に取り組んでいる。  | (7) 学校は，保護者からの連絡や相談に迅速且つ適切に対応してくれている。  | (8) 学校行事の時期は適切である。  |
|   |  |  |  |
| (9) 開かれた学校として学校公開、学年だより、学級通信、学校ホームページ等で学校の様子を発信できている。   | (10) 学校では楽しく，わかりやすい授業が行われている。   | (11) 子どもの家庭学習習慣は定着し，自学自習ができている。  | (12) 家庭では学校の話題など，子どもとコミュニケーションが図れている。   |
|   |   |  |   |
| (13) 家庭では社会のルール、規範意識の高揚に努めている。  |   |  |   |
| <p>全般的に7月期と比べるとほとんど傾向は変わらず，全体的にはAB評価が多く，全般的に一定保護者の理解を得られていると感じる。評価が上がったのは設問（4）「学校は，様々な生徒指導上の問題を見過ごさず対応できている。」はA評価が増え，その分B評価が減った。（9）「開かれた学校として学校公開，学年だより，学級通信，学校ホームページ等で学校の様子を発信できている。」もA評価が増え，その分B評価が減っている。</p> <p>一方家庭に関するアンケートでは，設問（11）「子どもの家庭学習習慣は定着し，自学自習ができている。」ではB評価が増えC評価が減っている。各家庭での声かけや週末課題の設定などで徐々に数字的に改善されてきている。</p> <p>設問（12）「家庭では学校の話題など，子どもとコミュニケーションが図れている。」はB評価が減りAC評価が増えている。B評価の減った分の多くはA評価へ変化しているが，わずかではあるがC評価も増えている。今後もCD評価が減っていくように声かけを継続していきたい。また学校でも生徒とのコミュニケーションをより積極的に図ってコロナ渦の不安などを減らしていきたい。</p> <p>設問（8）「学校行事の時期は適切である。」は前回と評価は変わらない。新型コロナの影響もあり予定通りに実施できないことが多い1年だったが，来年度も臨機応変に対応し保護者からの理解・協力を得ていきたい。</p> |   |  |   |